

—大清水中学校生徒心得—

私たち大清水中学校では『自由』な学校を目指していますが、自由な学校とは単にルールが少ない学校という意味ではありません。たとえば「友達や先生との温かい心のふれあい」「一人一人が自分の力を出しあい共に夢を育てあう雰囲気」そんなものが自由な学校の条件ではないでしょうか。そして、そのような学校の土台になることは一人一人が自分の『責任』をきちんと果たすことです。君たち一人一人がつぎの内容を理解し、規則正しい生活を心がけましょう。それがみんなの学校づくりの第一歩になるのです。

1. 服装

・学校指定の服装はありません。中学生として、学ぶ場にふさわしい服装を家の人と相談して選んでみましょう。また、その時と場合に応じた、ふさわしい身なりや服装を選ぶ力を身につけましょう。

2. 髪

- ・『すっきり』『さっぱり』『きれい』を心がけましょう。服装と同様に学ぶ場にふさわしい髪形を考えてみましょう。

3. 持ち物

- ・教科書、ノートなど授業に必要なものは忘れないようにしましょう。授業に必要なもの（携帯電話、まんが本、雑誌、お金、アクセサリー、お菓子など）は持ってこないようにしましょう。
- ・理由があってもお金や貴重品を持ってきたときは、登校したらすぐ担任の先生にあずけましょう。
- ・持ち物（教科書、ノート、カバン、くつ、傘など）には名前を書いておきましょう。

4. 通学

- ・歩いて通学しましょう。ただし、ケガなど事情によってはバス通学なども可能なので担任の先生に相談して下さい。自転車通学は禁止です。一度帰宅して再登校するときでもいけません。
- ・登下校時の寄り道をやめましょう。

5. 欠席の連絡

・欠席、遅刻、早退の場合は、原則保護者から連絡を以下のⅠ～Ⅲのいずれかでお願いします。

Ⅰ. 学校に直接電話（82-2503 または 50-8353）
をする。

Ⅱ. すぐーるにて入力・報告する。

Ⅲ. メモ帳等に記入して届けてもらう。

※最終下校時刻以降から翌朝 8 時頃及び休日は、電話がつながりません。

6. 登校したら

・始業時間は 8 時 35 分です。（予鈴 8 時 30 分）

この時間には必ず自分の席に着いているようにしましょう。

・学校生活の基本は授業です。授業中は私語をつつしみ
真剣に取り組みましょう。

・チャイム前着席を心がけ、次の授業の準備や移動教室
は、休み時間にすませましょう。

7. あいさつ

- ・『おはようございます』『こんにちは』『さようなら』

あいさつは学校生活を明るくし、お互いの心をなごめます。先生、来客、先輩、後輩に気持ち良く、あいさつをしましょう。

- ・授業の始めと終りには、きちんとあいさつ（礼）をしましょう。

8. 施設を大切に

- ・学校の施設や設備を大切にしましょう。間違って破損したときは、すぐに先生に申し出ましょう。
- ・職員室からカギや物を持っていくときは、職員室内の先生に、きちんと断ってから持っていくましょう。
- ・上履きと下履きの区別をつけましょう。

9.その他

- ・登下校は正門を使いましょう。教文センター入口、自動車通用口、体育館通用口は使わないようにしましょう。
- ・3、4 階の非常階段は災害時など特別なとき以外は使用しないようにしましょう。

屋上へ出る階段の使用は禁止しています。

- ・職員室は遊び場ではありません。用事があるときは断って入りましょう。その場合、コート、マフラー、手袋は外し、荷物は持たずに入りましょう。
- ・安全のため、ベランダに出ないようにしましょう。
- ・ほかのクラスには、入らないようにしましょう。
- ・無断で学校の外に出てはいけません。
(弁当の購入は朝の登校時にすませるようにしましょう。)
- ・どうしても電話を使いたいときは、先生に申し出て職員室の電話を利用するようにしましょう。
- ・下校時刻を守り、寄り道をせずに家に帰りましょう。
- ・生徒手帳をよく読み、いつも持っているようにしましょう。

本校では生徒の皆さんに、自分で判断する力や自主的に行動できる力を身につけてほしいので「心得」を最小限におさえてあります。下の３つの項目を「心得」と合わせて考え、大清水中学校を素晴らしい学校にしていくために、先生と生徒で話し合って進むことを常に心掛けよう。

- ・お互いに相手の信頼を失わせるような行動はとらないようにしよう。
- ・だれもが気持ち良く生活できる場にしよう。
- ・先生と生徒が心から理解しあえる関係をつくろう。